



新元号「令和」スタート



燕市分水地区「さくらフェス」での稚児行列



桜の名所弥彦公園界限にて



桜の名所大津分水路にて

「自分が使ってもよいサービス」をめざして
本年度もよろしくお願いいたします。

桜井の里福社会がこの地域で何ができるか、その役割を果たしているか、自問しながら歩みを進めていきたいと思つています。

本年度もよろしくお願ひいたしま

令和元年がスタートしました。元号が改まり、新しい時代がスタートしたとの思いが広がります。

介護保険制度が始まり20年目、この制度は、私たちの日常にしっかりと定着しました。現在「地域包括ケアを進める中で、対象者を限定するのではなく、高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者など、地域で多様なニーズを抱えた人が、多様なサービスを使い、地域で生活していけるよう相互に支援する仕組み作りが求められます。サービスの担い手と利用者が一律に区別されるのではなく、必要に応じてサービスの担い手と利用者が変わり、全ての人がかかわる仕組みです。分野を問わず、困っている人がワンストップで相談や生活支援を受けられることのできる「地域共生社会」づくりを進めていく必要があります。

桜井の里福社会は、開設以来25年間、一貫して進めてきた「自分が使ってもよいサービス」「自分が安心して住める福祉地域づくりへの参画」を、これからも弥彦村、燕市、新潟市で進めていきます。

桜井の里福社会がこの地域で何ができるか、その役割を果たしているか、自問しながら歩みを進めていきたいと思つています。

本年度もよろしくお願ひいたしま



社会福祉法人
桜井の里福社会
専務理事
佐々木勝則

■桜井の里拠点 新潟県西蒲原郡弥彦村大字敷3036番地 TEL(0256)94-3939
 ・デイサービスやひこ ・ケアプランセンター-桜井の里
 ・グループホームこいて ・弥彦村地域包括支援センター
 ・地域生活支援施設桜井の里・あかつか TEL(025)264-3555

■分水の里拠点 新潟県燕市新堀2479番地2 TEL(0256)97-7111
 ・分水健康福祉プラザ
 ・デイサービスセンター-分水の里もみじ
 ・ケアプランセンター-分水の里
 ・燕市生活支援ハウス分水こどもまり
 ・訪問看護ステーション・桜井
 ・燕市分水地区地域包括支援センター
 ・さくらい◆ダイニング

■地域密着型サービス拠点
 ・高齢者総合生活支援施設はな広場 TEL(0256)47-1222
 ・生きがい広場地蔵堂 TEL(0256)97-7117
 ・地域生活支援施設つとひ TEL(0256)77-5511
 ・グループホーム我家 TEL(0256)98-0795 ・グループホーム藤 TEL(0256)77-7222

桜井の里 たより

令和元年
桜井の里運営方針



施設長
土屋 誠

桜井の里は平成六年に開設、二十五年が経過し二十六年目を迎えます。この二十五年の間に事業所数も増え、現在十六事業をおこなわせていただいています。また、職員数も百五十人を超える多くの職員が働いていております。

開設時より「地域との関わり」と「ご利用者の想い、希望に沿える支援」を大切にさせて頂きました。おかげさまで「桜井の里を使いたい」と自らの意思でご利用される方も増えております。

その中で、今までのケア、支援、関わり方を継続するために、今現在務めている職員一人ひとりを大切に、そして、新たな職員を大切に育て成長させることが、今後も桜井の里が地域の皆様に信頼していただける事業所となると考えています。

そして、引き続きご利用者皆さんが住み慣れた地域、わが家で継続して暮らしていただけるように桜井の里全体で支援させて頂きます。

令和元年
地域生活支援施設
桜井の里・あかつか運営方針



管理者
齊藤由紀子

地域生活支援施設桜井の里・あかつかは、ご利用者や地域の皆様の温かい支えにより、開設から一年を経過いたしました。「地域で暮らす人の想いを大切に、その想いを実現するためのパートナーとして共に暮らします。」を運営方針とし、高齢者の方だけでなく、地域住民の方たちの想いも大切に、その想いを実現するためのパートナーとして関わらせて頂きたいと思っております。

子供カフェ「あかつかキリンカフェ」の定期開催、セルフティスタッフ活動、ケアプランセンター桜井の里・あかつかの一般開放、家電バンクへの協力等、地域の一員としての役割を持ち、皆様からあつて良かった」と言って頂ける場所を目指して努力をしていきます。



小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家

3月26日、あかつかの家に隣接されているケアプランセンター桜井の里・あかつかにて「キリンカフェ」（こどもカフェ）を行いました。初めての開催となりましたが、多くの子どもたちや地域の方々に加え、100名の参加をしていただきました。地域の方々、大学生やご利用者様がお手伝いをして下さい行うことができました。



将棋で交流楽しいな 子どもたちと大学生でカルタ取り 一生懸命に料理の下準備 地元の大学生がネギ焼き料理でおもてなし

完成した料理をみんなで試食
食べたあとはみんなで勉強会

春うらら

今年は少し肌寒い日々が続きましたが、お花見へ出掛けて来ました。桜井の里の正面玄関・中庭や、弥彦神社や公園、分水地区の桜を見ることで、たくさんの笑顔が見られました。すてきな思い出がまた一つ増えました。



正面玄関のしたれ桜
中庭でみんなで宴会楽しいな～
分水のピジターセンターのやぐらでお花見
弥彦神社行ってきたよ～



おもてなしの準備、頑張るぞ 看板作らなきゃ 友達との大切なひととき 上手に書けたでしょ ウェイトレス頑張るぞ 夫婦でご参加

やびこの家茶会

毎月1回、不定期で開催している地域交流会です。村内菓子店の美味しいお菓子を用意してお待ちしております。どなたでも無料で参加できますので、お気軽にお越しください！

『日々の風景』写真館



ひな人形とハイ、ポーズ！(テイサーピヤやひこにて) ひな人形きれいだね～(正面玄関にて) 手作り恵方巻き作ったよ！ 鬼は外～！！ ご夫婦で米寿のお祝い いちご大福作るぞ～ マシュマロチョコレートおいそうだね～ おいしいクレープできるかな！

ほのぼのの ギャラリー

参りました~

2月節分



鬼は~外!!



3月 ひな祭り



お雛様とお内裏様になりました

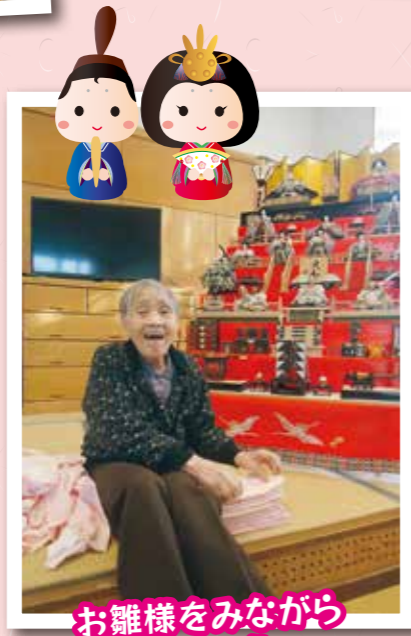


姫で~す☆

ひな祭りでおやつ作り



抹茶ケーキ
うまくやけたかな?



お雛様をみながら
たたみ物



令和元年
分水の里運営方針
施設長 青木 裕子

分水の里
だより

法人の配食事業「せくらい◇ダイニング」を分水健康福祉プラザで開始しました。今までと変わらず自宅で生活する方の安心や安全の確認と、「食」を通して生活の支援ができることを目的としています。また、お弁当を届けるだけでなく管理栄養士による栄養相談や地域の方との「食を通して誰でもが集える場」づくりにも取り組んでいきます。

分水の里は、「昨年より「原点回帰」を目標とし職員全員が初心にかえり「分水の里を利用してくださる方の想いに応えるために何をすべきか」を考え、実践してきました。在宅サービスにおいては、「二つのデイサービスで障がい児（者）の受け入れを行い高齢者と共に過ごす交流の場が安定してきたことは大きな成果になっています。また今年度は、「デイサービスもみじを」地域密着型通所介護事業所」として事業形態を変更いたしました。より地域の方に使いやすい通所事業所となるよう努めてまいります。

分水の里のお花見



ご夫婦でお花見♡



菜の花も綺麗らね♪



分水の里の前の
桜が満開です



大河津分水の河川敷にて桜の前でピース!



桜は毎年見てもきれいだね



綺麗に桜が咲いてますね~



ご家族がお見えになり
お散歩に出掛けました!



桜の時期は笑顔が溢れます

私は分水町の学校給食の調理士として30年間一生懸命動いてきました。その時の思い出は今もみんな私の宝物です。スポーツが得意で青年団の運動会にはよく参加していました。この写真は主人と平成16年に沖縄の石垣島へ行き、牛車に乗って島に渡った時のものです。楽しそうでしょうか? 4~5年前からパーキンソン病と付き合っています。今は週2回のデイサービスが私にとって本当に楽しい一日です。介護職員の皆さんの心のこもったサービスで毎日楽しませて貰っています。これからもよろしくお願ひします。

解良光子様

私の自撮り一枚



石垣島の牛車に乗って (平成16年)

はな広場

高齢者総合生活支援施設



新任のご挨拶

施設長
小林 豊

平成31年4月より高齢者総合生活支援施設はな広場ならびに地域密着型サービス拠点の施設長に就任いたしました。前任の施設長が中心となって取り組んできた実践を継続・進化させながらご利用者・ご家族・地域の皆様方に信頼していただける施設運営をしていきます。

高齢者総合生活支援施設はな広場も開設してから8年が経過し、秋には9年目を迎えます。開設からずっと大切にしてきた基本理念、「住み慣れた地域で最期まで、おひとり一人のこれまでの暮らしを大切に、おひとり一人のこれからの暮らしを支えます」に立ち返りながら、令和の時代の幕開けとともに新たなスタートをきって参ります。

生きがい広場地蔵堂 デイサービス シニアハウス



地域と共に
センター長 小杉 裕子

平成十八年に分水栄町に開設して、今年で十三年目になります。生きがい広場地蔵堂が、この地域で事業を行う事ができている背景には、地域の皆様のご理解を頂戴しているからと感謝の気持ちでいっぱい입니다。

立地条件を活かし、ご利用者の皆様には「街全体がデイサービスの活動場所」としてお過ごし頂き、足湯の開放とデイサービスが終了した時間帯には、反対に地域の方からのご要望にお応えする為、お風呂の一般開放を行うなど、生きがい広場地蔵堂が地域の共有財産となるように取り組んでおりますので、お気軽にお立ち寄り頂き、これからも地域の皆様と歩み続けたいと考えております。

日常風景



みんなで
おやつ作り!



男同士の勝負!



今年も畑
始めました☆

お花見ドライブ

弥彦と分水へお花見に出かけました!天候にも恵まれ桜も皆さんの笑顔も満開でした!



弥彦の桜もきれいらね!



花よりかわいいでしょ♪



みんなでハイポーズ!



ポカポカ陽気で気持ちいいね♪



濃い色の桜らね!



与板町の本願寺新瀧別院の花見へ



花より団子かな♪



弥彦の「おもてなし広場」へ

節分



恵方巻作り!



美味しく食べました



美味しいの作るよ〜♪



綺麗に盛り付けて...



鬼が現れました!!



豆でも食らえ



日頃の感謝を込めて渡しました(^^)



バレンタイン

お花見



今年も桜が綺麗に咲きました



はな広場前も綺麗に咲きました



桜を見に出かけました



見に来た甲斐がありましたよ

ひな祭り



ひな人形の前で記念撮影



良い出来だ(-_-)



オラが飾ったんだ



おやつは桜餅♪

地域生活支援施設
つどい
グループホームつどいの家・桜町
小規模多機能ホームつどいの家



令和元年
地域生活支援施設つどい 運営方針

管理者 山崎 秀則

つどいも、5年目を迎えます。地域の方のご協力もあり、日常の挨拶や季節の食材も提供頂くなど、月日を重ね地域の一員として関係性が出来て来ました。まだまだ、不十分な点がありますが、これからも地域の方と共に地域行事への参加や地域貢献ができるように目指していきます。

重点目標

◇グループホームつどいの家・桜町

私たちは、これまでの暮らしやその方を取り巻く関係性を大切にし、ご家族と協力をしながら、住み慣れた地域や環境で、その人らしく暮らしていくことを目指します。

◇小規模多機能ホームつどいの家

私たちは、つどいの家を利用していらっしゃる方々と共に過ごす時間を大切にし、これまでの習慣やこだわりをもちながら、住み慣れた地域でこれからも暮らしつつつづられるよう支援します。

◇さくらまちカフェ

認知症の方を中心に、ご家族、地域の方が誰でも気軽に集える場を目指します。

祝 令和!!

新元号を記念してご利用者に1筆書いて頂きました。新しい時代も楽しく過ごしましょう。



新年度に向けて



グループホーム
ホーム長

内山 明実

認知症グループホームは介護保険の中の入居サービスではありませんが、共用のスペースを活用してデイサービスも行っています。また、各ホームでは毎月お茶の間や茶処という名の認知症カフェで地域の方々との交流もしています。そして、ホームの中では家庭と同じように日常の全ての事をご利用者と職員で協働して行い、共に生活をしているのが特徴です。

たとえ認知症になってもこれまでの生活と変わりなく暮らしてもらいたいですし、ご利用者の「つどい」の実現を目指して精一杯お手伝いさせていただきます。

グループホーム
縁えにし

お天気も良く満開の桜の下でせばの里サロン会と茶処「えにし」合同のお花見会を行いました。最後には皆さんで恒例の歌を唄い大盛り上がりでした。



桜の下で♪

夫婦仲良く♪

皆さんと一緒に♪

歌は得意だ〜♪

おいらん道中



花魁はやっぱり綺麗だね!

昔もよく見に来た☆

おいらん道中

今年は天気も良くおいらん道中をみに行って来ました。綺麗な花魁に皆様感激されてました。



綺麗らね〜

おいらんまだかな〜?

分水マラソンの応援にも行きました



花まつりに行って来ました

お花見ドライブ

暖かい日も続いたことからお花見をしに行って来ました。見事な桜に皆さん喜ばれておりました、また外食にも行って来ました。



信濃川の土手沿いで

吉田の公園で

分水駅で

弥彦駅の辺りで

坂田屋で

回転すしに外食に行きました!

我が家の春の準備



3月

「お茶の間我が家」
鮎子と「ママ」の種類の
おはぎを作りました。

4月

「お茶の間我が家」
さくら餅を作りました。

桜が今年も綺麗に咲きました



我が家の前の桜でお花見です♪



分水の土手でもお花見しましたよ



綺麗な桜にうっとり

グループホーム
我が家

桜を見に、西へ東へ
分水の土手、あけぼの公園
に足を伸ばして桜を探しにド
ライブへ。
我が家の桜の下でおやつを
手にお花見も行いました。

桜井の里拠点

グループホーム
こいて

節分

皆様楽しまれながら
豆まきをされました。



ひなまつり

お雛様、お内裏様を見て、
ちらし寿司を頂きました。



お花見会

皆様のご協力により、お花見
会は盛大に盛り上がりました。



日常

天気がいい日には買い物に行かれたり、
桜やおいらん道中を見に行かれました。



夢・キラリ 職員紹介!

この2ページは、職員の夢や思いに、あるいは法人の取組などにフォーカスしていくページですので、今後ともご声援どうぞよろしくお願いいたします。



小規模多機能ホーム つどいの家

介護職員 樋山祐也

2012年の3月に桜井の里福祉会、はな広場に配属となり現在は小規模多機能ホームつどいの家におり今年で8年目となりました。

仕事を始めた時は周りのご利用者、職員にたくさん迷惑をかけ不安になることもありましたが先輩、同僚にも恵まれここまで続けることが出来ました。自分に親しく接して下さるご利用者、職員に伝えられるよう今までの関わりを大切にこれからも頑張っていけたらと思います。

プライベートでは最近釣りに、スキーにはまっていて、特にスキーは毎年泊りでも行って特に力を入れています。これからも怪我をしない程度に楽しんで行けたらと思います。



地域密着ユニット型介護福祉施設 はな広場・しまかみ

介護職員 渡邊大臣



桜井の里福祉会に入社して、4年が経ちました。大学を卒業後、社会人としては初めての職場で不安や心配もありましたが、職員の皆様を支えられ、何より入居者様と一緒に過ごす時間の温かみに心癒され、ここまで続けることができました。

私生活ではインドアに過ごすことが多く、家で映画を観たり、マンガを読んだりして過ごしていますが、1年前に車を購入してから運転をする楽しさを覚え、食事に行ったり、ドライブや旅行に行く回数が増え、休日を楽しく過ごしています。

また、今年から5年目になり中堅職員として先輩職員を支えられるように、そして後輩職員からは慕われるような先輩職員となれるよう、頑張っていきたいと思います。

ある日のリハビリの風景

各拠点において、ご利用者に個別機能訓練を提供させて頂いております。

ご利用者からも「動きが良くなって良い。」「身体が楽になって良い。」などのたくさんのお声をいただいております。

今後も介護・看護職員だけでなく、リハビリの専門職である理学・作業療法士や言語聴覚士ら力を合わせお手伝いいたします。又、リハビリ機器も豊富に取り揃えておりますので、どうぞ気軽にお声掛け下さい。



ステップマシンで下肢の筋力アップを(生きがい広場)



地域交流会参加者全員によるリラックス体操(つどいの家)



ボールを使った下肢トレーニング(桜井の里)



平行棒を使った歩行訓練(分水の里)



歩行器を使った歩行訓練(分水の里)



リハビリは続けることが大事!(はな広場)



特別養護老人ホーム 分水の里 ショートステイてまり

介護職員 三浦 琴

桜井の里福祉会に入社して4年目となりました。入社当初から分水の里ショートステイてまりで働かせていただいています。丸3年経った今でもたくさんの方々にご迷惑をお掛けしていますが、職場の先輩方、ご利用者の笑顔に支えられ充実した日々を送っています。

私は、母の影響を受け中学生の頃から介護福祉士になりたいと思っていました。今、なりたいと思っていた仕事に就くことができ、大変なことや悩みもたくさんありますが、やり甲斐を持って働くことができている。これからもっと多くのご利用者に関わり素敵な笑顔を引き出していけるよう頑張っていきたいと思います!

プライベートでは、お金を貯めてライブや旅行を楽しみたいです!!



燕市分水地区地域包括支援センター

介護支援専門員 本田 敦

桜井の里福祉会に入社し今年の7月で14年となります。特別養護老人ホーム桜井の里で介護職員を8年弱、施設介護支援専門員を3年、その後現部署に異動し3年が経過いたしました。介護の経験や知識はなく、全く異なる業界から転職してきた私が、その後資格を取得し不安ながらも業務を現在まで続けてこられたのは、これまで温かく接して下さった多くのご利用者をはじめ、ご家族、先輩や同僚職員の皆様あってからこそと、この場をお借りし感謝申し上げます。分水地区はこれまで全くなじみがなく、道もよく分かりませんでした。現在はしっかりと地に足を付けて業務できるようになりました。住民の皆様が住み慣れた地域で「自分らしく」最期まで暮らしていけるよう、今後もお手伝いさせていただきます。



訪問看護ステーション・桜井

理学療法士 早川悦弘

素敵なご縁をたくさん頂き、分水で働いて6年目を迎えました。ちなみに成人式はちょうど20年前に迎えたばかりです。介護の仕事は10年経験したあとに理学療法士になりました。わたしの生まれと住まいは三条市で、5歳の長女と3歳の長男に恵まれ、毎日楽しく父ちゃんとして過ごしています。仕事だけでなく、私的な事でも成長していけたらと考えております。

これからも新しい出会いを大切に、明るく、朗らかに、そして、ひたむきに生活して行きたいです。今年度は趣味を大切にしながら、お酒の飲み過ぎとご飯の食べ過ぎに注意する事を目標とします。



特別養護老人ホーム 桜井の里

ひまわりフロアリーダー 介護職員 北山正巳

介護の仕事に就いて今年の4月で20年目になりました。私が介護の仕事に就きたいと思ったのは高校生の時でした。当時祖母が入院をしており、祖母を介護していた母の姿を見て私も介護の仕事に就き人の為に働きたいと思ったのがきっかけでした。また、小さい頃祖母の元で育った事もあり老人介護の仕事を選びました。ご縁を頂き桜井の里福祉会に入社し6ヶ月になります。4月からはひまわりフロアのリーダーをさせて頂いています。まだ慣れない所もありますが、リーダーとしてフロアを引っ張っていきご利用者の皆様安心して生活を送り思いが叶えられるお手伝いさせていただきます。よろしくお願い致します。



特別養護老人ホーム 桜井の里

管理栄養士兼調理員 坂井 篤子

私が管理栄養士を目指そうと考えはじめたのは、中学生の時に栄養士の方から食育指導をして頂いたことがきっかけでした。当時給食が大好きだった私は、食べることの大切さや楽しさを伝える職業に憧れをもちました。

昨年の4月に入社し、この1年は初めての事、学ぶことの連続でした。上手くいかないこともたくさんありますが、厨房の方々にご指導頂き、支えて頂いて1年間仕事をすることができました。本当にありがとうございました。

食事がいつまでもご利用者の楽しみになり、笑顔につながっていけるように、これからも多くのことを学んでいきたいと思っています。まだまだ未熟なところがたくさんありますが、これからもよろしくお願い致します。



ケアプランセンター 桜井の里

介護支援専門員 上杉弘文

平成25年の12月に桜井の里福祉会に入社し、6年目を迎えました。入社後約3年半デイサービスからでお世話になり、その後現在の部署で働かせていただいています。仕事内容がガラッと変わり右も左も分からない中で、優しくフォローしてくれる諸先輩方、地域の方々には感謝の気持ちで一杯です。今後少しでもご利用者、ご家族の力になれるように頑張りたいと思います。

この猫は私の入社3日前に我が家にやってきた家族の一員の「びの」です。来た時はまだまだ小さくそれはそれは可愛かったです。徐々に大きくなり、時には盛大に暴れ、耳を掻き切られたこともあり。眼鏡をかじられたこともあります。それでも大事な大事な家族の一員です。



ベトナムから介護職員が来日！！

～がんばって介護技術を早く修得したいです～



この4月に来県し、週末を利用して特別養護老人ホーム分水の里でアルバイトをする3人。
左から、フエさん、ズンさん、フェンさん

当法人では、在留資格「介護」の制度を利用してベトナムから3名が1年間の水戸での日本語学校を終え、4月から新潟医療福祉カレッジで介護を学ぶことになり、週末を利用して、特別養護老人ホーム分水の里でアルバイトをし、卒業後に当法人で働く予定です。又、5月下旬には技能実習生として来日する2名が生きがい広場地蔵堂で介護職員として働く予定です。

法人からの
お知らせ！！

在留資格「介護」とは？

在留資格「介護」とは、専門的な技術を持つ外国人を受け入れることを目的とし、新潟市内の介護福祉養成施設で2年間学び、国家資格である「介護福祉士」取得をめざすもので、1週間のうちで授業のない時間で合計28時間以内でアルバイトをし、卒業後に職員として在留します。

技能実習制度とは？

技能実習は社会貢献を目的とするもので、日本の介護福祉施設等で実習することで介護に必要な技術を修得し、その技術を本国で活用するものです。

フエさんより (分水の里へ来てみて)

レー・ティ・フエさん
LE THI HUE

(タインホア省ハーチュン県より)

とてもきれいなところで安心しました。周辺には桜の見所とか沢山あり自然がとても気に入りました。職員も皆やさしく、熱心な方が多いので私もがんばろうと思います。

ズンさんより (新潟へ来てみて)

チャン・ティ・ズンさん
TRAN THI DUNG

(タインホア省タイホア市より)

3月の新潟の寒さにはびっくりしました。水戸(日本語学校)から移動の際に雪を初めて見ました。新潟市の学生寮は4~6人で使っていて狭いですが、ルームメイトとはすぐに打ち解けました。

フェンさんより (学校の勉強は?)

グエン・ティ・フェンさん
NGUYEN THI HUYEN

(フンイエン省アンティ県より)

学校は楽しくおもしろいですが、授業は専門的な用語が多く難しいです。でも先生が親切なので、しっかり勉強したいと思います。



水戸の日本語学校の勉強を終え、新潟医療福祉カレッジ介護福祉基礎学科、入学式直前の様子



ベトナム料理を囲んで歓迎セレモニー(特別養護老人ホーム分水の里にて)



分水の里のスタッフ、法人役員らと(ベトナムの3人から希望の“指ハート”ポーズ)

新年度式典無事終了

4月1日は新規採用職員の入社式、定年を迎えた方(※継続採用で69歳迄就業可能)、勤続15年を迎えた方、総勢37名にて式典を執り行ない、辞令交付に加え、該当の方には感謝状又は表彰状、さらには記念品をお渡ししました。



誓いの言葉 新規採用職員を代表して、弥彦村地域包括支援センター保健師、兼平太海より

介護のお仕事してみませんか？

介護の仕事は大変な部分もありますが、やりがいや様々なキャリアアップや自己実現も可能です。

仕事をお探しの方は経験の有無に関係なく気軽にお問い合わせください。

募集職種

①介護職員 ②看護職員

その時々で過不足がありますので気軽にお問い合わせ下さい。

問合せ 法人本部 TEL 0256(94)3939

編集後記

新元号が「令和」に決まりました。その名の如く、よりめでたく清らかで、平和な日々を迎えられるといいですね。これから夏へ向かっていきますが、老若男女問わず、しっかり体調管理をしましょうね。

ベトナム名物「エッグコーヒー」→



ホームページアドレス : <http://www.sakurai-fukushi.or.jp>